



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年  
9月号  
(第74号)

## 今月のことば

「わたしはあなたがたに新しい戒めを与えます。互いに愛し合いなさい。」  
 新約聖書ヨハネによる福音書 13章 34節 (小野 実選)

## 2022～2023年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなで喜びをシェア！」

東新部部長 深尾香子(東京多摩みなみクラブ)

「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東日本区理事 佐藤重良(甲府 21)「未来に向けて今すぐ行動しよう」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェローシップとインパクトで次の 100 年へ」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ:EMC=Extension and Membership Conservation

(E はクラブ拡張=新クラブ設立、MC は会員の維持・啓発と増強)

## 9月例会プログラム

日時: 9月6日(火) 18:30~20:00

会場: ベルブ永山 3階講座室

(オンライン Zoom 参加も歓迎します)

\*コロナ感染防止のため夕食はありません

司会: 綿引康司 受付: 伊藤幾夫

- \*開会点鐘 会長
- \*ワイズソング
- \*入会式(再入会) 滝口恵子さん
- \*今月のことば 小野 実
- \*ゲスト/ビジター紹介 会長
- \*メンバーズ・スピーチ
- 「出席メンバーからひとり 3~5分程度のお話し(近況報告、クラブへの期待など)」
- \*チーム報告(農園、多摩社協、地域奉仕)
- \*YMCA ニュース・各種報告等
- \*ハッピーバースデー
- \*閉会点鐘 会長

## 9月の Happy Birthday

今月は該当者がありません

## 巻頭言

## 「身土不二」



私が故郷の秋田県湯沢市を離れ、45年もの月日が流れました。その間、ずっと自分の心の中で思い浮かべていたのは、「国道13号線から見える美しい田園風景とその後ろに仰ぐ鳥海山系の美しい山並み」でした。この景色はまさに私の心の原風景なのです。思えば、母校の岩手大学農学部に進学したのは、宮沢賢治にあこがれてということもありましたが、農業に囲まれて自分自身が成長してきたこと、自分の故郷・湯沢という農村風景への感謝の気持ちが、自然と農業の道へと導いてくれたのだと思います。その頃「結(ゆい)」という決まりがあって、田植えや稲刈りの季節になると、隣り近所の方々が毎日田んぼを移動しては、お互いの力を合わせ、いつも笑顔で働いておりました、あの頃は決して豊かであったとは思いませんが、街に活気があふれていました。この故郷への思いが、私の心の支えになっています。「身土不二」という言葉があります。あなたの身体と生まれ育った土地とは二つではない、一つなのだという意味です。私の身体も生まれ故郷の湯沢と二つではない、いつも一緒なのだということに気がつくのです。(藤田 智)

8月例会	在籍12名 (内広義会員3名) 例会出席15名	出席内訳	メンバー	7名	BF	ファンド
			メイキャップ	1名	切手	110g(今年度累計 110g)
		出席率	89%	使用済み切手、少しでもご持参ください		(今年度累計 8,700円)
		メネット	0名	ぽんぽこファンド	0円	スマイル14,500円(マイイに献金)
		ゲスト・ビジター	8名	(今年度累計	10,700円)	(今年度累計 18,922円)

## 8月例会報告

今年度最初の3クラブ合同例会が、当クラブの幹事で、8月2日(火)、バルブ永山の調理室にてリアルで開催されました。「納涼例会」と題して、ゲストスピーチの他にスリランカカレーの調理・食事会を行いました。



15時半に有志が集まり、会場設営(調理器具、食器の洗浄)、食材の購入、調理を行い、定刻の18時半に開会点鐘、

ワイズソングで開始しました。

滝口さんの再入会式を予定していましたが、滝口さんの職場でコロナ感染者が出たため欠席となり、9月例会に延期になりました。一方、まもなく米国に帰国されるとのことで、急遽、寺澤邦彦さんの東京町田スマイリングクラブへの入会式が、為我井会長の司式、深尾部長の立ち合いで執り行われました。



入会式の後には、遠藤サンジーさん(為我井さんのスリランカでの日本語学校での生徒)の指導で、皆で調理した、スリランカカレー(チキンカレー、じゃがいもカレー)、ナスのサラダの食事会を行いました。米は、スリランカ産の「サンバ米」をネットで取り寄せたものを用いました。セイロン紅茶、デザートにスイカも供され、美味しい、楽しい食事となりました。ぼんぼこ農園で収穫した、じゃがいも、ナス、ピーマンを食材の一部とすることができました。



食事後には、東新部として

支援するNPO法人「メタノイア」の代表理事である山田拓路さんの「海外をルーツの持つ子どもたちへの支援」と題するゲストスピーチが行われました。キリスト教、YMCAとの出会いから始まり、フィリピン人の子どもたちのための学校との関わりについての自己紹介の後、メタノイアを設立して、外国をルーツに持つ子



どもたちへの日本語教育について、社会の状況や、事業の現状、ウクライナの子どもたちへの取り組み等の、今後の計画等についてのスピーチが行われました。また、この日からスタートしたクラウドファンディングの案内も行われ、スマイル献金14,500円は全額、メタノイアに献金されました。各クラブからのアピール、ハッピーバースデー、ミニオークション(深尾さん提供のワイン)、YMCAの歌、閉会点鐘の後、ほぼ定刻に閉会となりました。(田中記)



《出席者》【当クラブ】石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、田中、深尾、藤田、綿引(7名)(メーキャップ:小野)【東京町田コスモス】権藤、松香【東京町田スマイリング】尾張、為我井、寺澤【ビジター】小口(東京八王子)【ゲスト】遠藤

## 8月第2例会(運営会議)報告

8月8日(月)19:00から、Zoomで8月の第2例会が開催されました。例会報告、会計報告、9月例会・9月ブリテン構成の確認の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- ぼんぼこ農園の現状と今後の予定:サツマイモ、サトイモは、順調に育っている。次の植え付けは、ダイコンが候補
- 多摩社協関連:10月16日(土)の「福祉フェスタ」ではプランター野菜講座のプレゼンを行う。できれば、ぼんぼこ農園の収穫物の即売会も行いたい。
- プランター野菜講座関連:オリエンテーションビデオの制作についての相談(8月13日(土)に最終打ち合わせを行う)、案内チラシ・挨拶文のチェック・修正等が行われた。
- 9月例会から、司会、受付をメンバーが輪番で務めることになった。(田中記)

《出席者》石田、伊藤(幾)、小野、田中、深尾、藤田、綿引(7名)

## 再入会式 滝口恵子さん



8月合同例会で「再入会式」を予定していましたが、できませんでしたので、9月例会で行います。

再入会おめでとうございます!

クラブメンバー全員が待ち望んで

いました。親御さんの介護やお仕事でお忙しいことと思いますが、ご無理のない範囲でよろしくお願ひします。

## 9月例会は「メンバーズ・スピーチ」

9月例会は特定のスピーカーを立てずに、メンバーズ・スピーチとします。当クラブは2016年7月にチャーターされましたので丸6年が終わり、今年度は7年目になります。2020年度と2021年度は新型コロナウイルスの影響を受けて、オンライン Zoomでの例会を取り入れました。ワイズ全体でみますと、この2年間はワイズにとっての試練の期間でした。多くのクラブが通常例会が開けず、クラブ活動も停滞し、会員も減少という状態に追い込まれました。そのような中、当クラブでは、オンライン Zoomでの例会を開催し、また、新たなクラブ活動として「プランター野菜講座」をオンラインで開催し、他クラブの会員の参加協力も得て、活気を作り出すことができました。そして、3名（佐々木清勝さん、伊藤江理夫さん、滝口恵子さん）の増員を得ることができたのも幸いでした。これはひとえに、会員の「やる気」と「奉仕精神」がもたらした結果だと思えます。9月例会では、リアルな“メンバーズ・スピーチ”が楽しみです。（伊藤幾夫記）

## 東新部部大会のお知らせ

日時：10月8日(土)13:30~14:40（受付 13:00~）  
会場：在日本韓国 YMCA アジア青少年センター (AYC)9F 国際ホール。リアルでの開催を予定していますが、コロナ感染拡大が著しい場合はオンライン Zoomでの開催も検討しています。会費は2,000円（簡単な軽食・飲料）。研修では「YMCA・ユース・ワイズのパートナーシップがあるからこそ出来ること」とのテーマで、日本に暮らす、海外にルーツを持つ「子どもたち」「親たち」への支援について、ユース世代のゲストの発題をとおして学びます。

（深尾記）

## 国際ユースコンボケーション (IYC)

9月4日(日)から9月9日(金)まで、タイ・チェンマイ YMCAにてリアル開催（通常はワイズ国際大会と連動して開催されますが、今回は、国際大会はコロナで中止になりました）。各YMCA、ワイズメンズクラブから公募・推薦・選抜されたユース世代の参加者（一般参加、ユースリーダー、YMCA職員を含む）が集い、夫々が関心を持つ社会問題について語り合います。（深尾記）

## ユースボランティア・リーダーズフォーラム

9月30日(金)から10月2日(日)まで、東京YMCA 山中湖センターにてリアルで開催されます。東日本地域の1、2年目のYMCAユースリーダーが集い、活動の中で生じる諸問題を自ら解決を図る取り組みを共有する場です。ワイズメンは、彼らの対話を見聞きすることで、ユース支援、CS・Yサ活動へのヒントを得て、会員増強にも生かすことを目的としています。開催費用は、ワイズ東日本区が全面的に負担します。（深尾記）

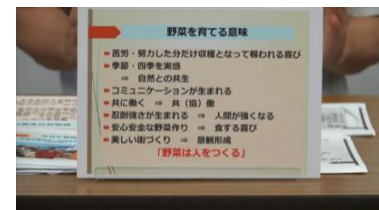
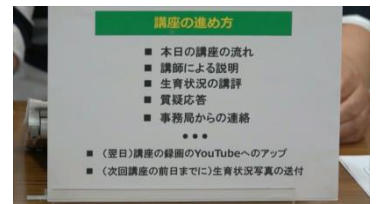
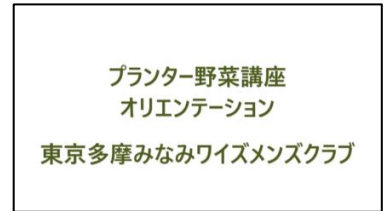
## 第4回プランター野菜講座開催案内と

### オリエンテーションビデオの完成

お待たせいたしました。9月13日(火)から第4回プランター野菜講座が始まります。既にブリテン8月号でもご案内しているとおりです。前回参加者を中心に継続参加を呼びかけ、特にご友人を誘ってのデュエット参加を促しました。その甲斐あって、三島クラブメネットの大村知子さん、東京ひがしクラブの金丸さんが、友人を誘ってくれました。また、長野クラブの森本俊子さんも友人をお誘い中です。北海道十勝クラブからは、山下さん、沼津市からは渡邊実帆さんが、聴講参加されます。開催が間近に迫り、「ちむどんどん」する毎日です。（笑）

さらに、8月19日(金)には、恵泉女学園大学に集合し、初めての試みとなるプランター講座のオリエンテーションビデオの撮影を実施しました。素人集団による手作りのビデオ制作です。見栄えは、今いちかも知りませんが、メッセージは伝えられたと思います。台本を準備する人、撮影する人、進行、解説する人夫々が、汗だくになりながら30分弱の動画に収まりました。撮影機材の制約はありましたが、少しでも見栄え良くと田中さんが、フリップの制作や画像の編集に取組んでくれました。参加者には、間もなくビデオ視聴のためのYouTubeのURLをメールでお届けいたします。お楽しみに！

（石田記）



## ぽんぽこ農園便り

8月に入り、在宅での仕事がピークを迎え、農園に顔を出す時間が取れず、またもや佐々木さんに頼りきるひと月になってしまいました。既に予定に組み込んでいたので25日(木)の夕方、漸く農園に行くことができました。ナスとピーマンが、今も勢い良く育っていました。色鮮やかなナスとピーマンが沢山下がり、感動の一瞬でした。急ぎ収穫を済ませ、大き目のビニール袋に収納して聖蹟桜ヶ丘駅近くの「慈有塾」に、採れたて野菜を届けてきました。大き目のナス25個、ピーマン36個で、重量感がありました。(笑) まだ生徒たちが入室する時間ではありませんので、いつもの様に入り口のドアの前に袋の中に名刺を入れてお届けしました。一方、里芋とサツマイモは、元気に育っていました。特に、サツマイモは、葉っぱやつるの勢いがすごく、大きな芋が期待できそうです。10月6日の多摩フェスタに出品できるかも。里芋は、昨年に比べ葉っぱのサイズが小ぶりです。ジャガイモの跡地に植えたのが影響しているかも知れません。野菜作りの難しさを実感しました。(石田記)



大き目のナス25個、ピーマン36個で、重量感がありました。(笑) まだ生徒たちが入室する時間ではありませんので、いつもの様に入り口のドアの前に袋の中に名刺を入れてお届けしました。一方、里芋とサツマイモは、元気に育っていました。特に、サツマイモは、葉っぱやつるの勢いがすごく、大きな芋が期待できそうです。10月6日の多摩フェスタに出品できるかも。里芋は、昨年に比べ葉っぱのサイズが小ぶりです。ジャガイモの跡地に植えたのが影響しているかも知れません。野菜作りの難しさを実感しました。(石田記)

## 多摩フェスタ 2022 に出展

「多摩フェスタ 2022」は下記のように開催されます。

日時：10月16日(日)10:00～15:00

場所：多摩社協（多摩市南野3-15-1 二幸産業・NSP

健康福祉プラザ：小田急多摩線唐木田駅徒歩）

当クラブの発表は13:45～14:15の30分間

発表場所は当プラザ3階多目的フロア50研修室

\*

当クラブは発表部門で参加します。一昨年9月から開始したオンラインによる「プランター野菜講座」は、参加された多くの方々から好評をいただきました。今年度は第4回プランター講座を9月から予定しています(3ページに詳細)。多摩フェスタでの発表は、「コロナ禍でも楽しんで野菜栽培が行える」ことを実践報告(パワーポイント)する予定です。これに先立ち、参加団体(32団体)の事前説明会が9/16(金)18:00～19:00 オンライン Zoomで行われます。(伊藤幾夫記)

**編集後記** 7、8、9月とリアル例会実施中。感染に注意しながらリアルで！やはり対面はうれしい！

Change! 2022 ラストスパート中！(i.i)

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

東京 YMCA へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。以下の通り YMCA ニュースをお知らせいたします。

### 【予定・報告】

#### 1. YMCA の水上安全教育

水上安全教育として長年全国の YMCA で取り組んでいる「ウォーターセーフティーキャンペーン」が今年も実施され、ウエルネス東陽町と山手センターでは親子を対象に着衣泳の体験会を開催しました。

#### 2. バングラデシュ YMCA 支援

バングラデシュ YMCA 同盟からの要請を受け、6月21日にバングラデシュのビリシリを襲った豪雨による洪水被災者緊急支援として、7月末に国際協力募金から約7,000ドルを送金しました。現地スタッフを通して、500人の被災者に米、豆、オイル、じゃがいも、経口補水液等の食料が届けられました。

#### 3. 「第25回会員芸術祭」オンライン開催

「第25回会員芸術祭」はウェブサイト上に作品の画像を掲載するオンライン方式で開催し、会員、職員、児童館や保育園の子どもたち、高等学校の生徒等から作品が寄せられました。絵画、写真、工芸、書道、手芸等91点の作品は9月末まで東京 YMCA のウェブサイト上に公開されています。

#### 4. 今後の主な予定

- ・「早天祈祷会」：9月1日（在日本韓国 YMCA と合同開催）

会場：在日本韓国 YMCA およびオンライン

奨励：李相勁氏（在日大韓基督教会川崎教会牧師）

- ・「第31回インターナショナル・チャリティーラン」（アプリを使ったオンライン開催）

個人参加：10月15日～22日

チーム参加：10月22日～30日

- ・「ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート」：10月28日

日本基督教団霊南坂教会にて、飯靖子氏（オルガン・ピアノ）、方波見愛氏（ピアノ）

### 深悼

坂口順治氏(名誉会員・元東京 YMCA 常議員)

7月8日召天 享年 89

本行輝雄氏(元東京 YMCA 監事・元職員)

8月18日召天 享年 78

## これからの予定

9/3(土)甲府やまなみクラブチャーターナイト

9/6(火)9月例会 18:30～20:00 ベルブ永山

9/13(火)プランター講座第1回 19:00 Zoom

9/27(火)プランター講座第2回 19:00 Zoom

(10月例会は3クラブ合同例会のため10/19(水)詳細は後日。ホスト:東京町田スマイリングクラブ)